



安全・快適で、環境とおサイフにやさしく健康的な交通手段が、世界中で見直されています。

持続可能な地域交通を考える会(SLTc)とは

本会は、自動車もたらす様々な公害や気候変動などの環境問題を鑑みて、クルマに頼らず未来につながる地域交通手段の利用をすすめる非営利活動を行っている市民活動団体です。

未来を見据えた地域社会をつくる

私たちが住んでいる川崎市は電車やバスの便にとっても恵まれており、平坦地では自転車もとても便利ですが、今は全国で公共交通が廃止されている状況です。しかし、クルマに頼った一見便利な生活は、高齢化が進み石油が枯渇と言われる30年後、50年後まで持続できるのでしょうか？本会では、交通から未来の社会生活のあり方を提案・発信してゆきます。

これまでの主な取り組み

- ・2008年5月発足（準備会立ちあげ 2007年12月）
- ・かわさき市民公益活動助成金事業（2009,11,12,13,15,16年度）
- ・「MAKE the RULE 川崎」「川崎市コミュニティバス連絡会」「自転車タクシー連絡会」立ちあげ（共同事業）
- ・「世界道路交通犠牲者の日」（国際連合制定）リーフレット制作
- ・「川崎まちなか油田コンソーシアム」共同事業
- ・川崎市「第1回スマートライフスタイル大賞」優秀賞共同受賞
- ・自治体等を対象にした交通相談、政策提案、講師派遣
…ほか



情報提供事業
(おすすめ図書)

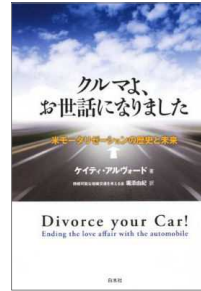


コミュニティバス連絡会



自転車タクシー試乗会

近年の主な取り組み



『クルマよ、お世話になりました』
(白水社刊) 翻訳と解説を担当



『自転車ルール教本』
制作と指導者育成

会員・ボランティア・寄付募集中！

一緒に会の活動に取り組む**会員**（会費あり）や**協力会員**（会費なしのボランティアスタッフ）、資金面で支える**賛助会員**や**寄付**を募集中です。

◆詳しくは→ <http://sltc.jp/support>

また、交通環境対策の切り札と言われる**自転車**を安全・快適に活用するためには**ルールの普及**が必要です。自治体や事業所、町会・自治会などでルール指導に取り組む方向けに研修や教材（自転車ルール教本）提供事務などを担当する**ボランティアスタッフ**を募集しています。

◆詳しくは→

自転車ルール教本

検索



地域交通の安心・快適と環境配慮をすすめる政策提案型市民活動
持続可能な地域交通を考える会
Sustainable Local Transit committee, Kawasaki Japan.

<http://sltc.jp>

イベント等の最新情報は、ホームページ、twitter、facebook等で発信しています。

<http://twitter.com/sltcjp> <http://fb.me/sltcjp>

〒211-0004 川崎市中原区新丸子東3-1100-12 かわさき市民活動センター レターケース5
[Web] <http://sltc.jp/> ご連絡・お問い合わせフォーム→ <http://sltc.jp/contact>

2017.2 ©